

2021年度 鈴鹿サーキット レーシングスクール フォーミュラ(SRS-Formula) 荒尾創大(15歳)・野村勇斗(16歳)がスカラシップを獲得

鈴鹿サーキットレーシングスクールは、2021年度鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ(SRS-Formula)のスカラシップ(奨学制度)最終選考会を行い、荒尾創大(首席)と野村勇斗(次席)を、2021年度SRS-Formulaスカラシップ獲得者とすることを発表しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、一時休止となった2020年度「SRS-Formulaアドバンス」に入校予定者だった8名に加え、2020年度の「SRS-Kartアドバンス」から特別昇格した荒尾創大と野村勇斗が、2021年度「SRS-Formulaアドバンス」に入校し、計10名の中から5回・延べ10日間のカリキュラムを経て、実戦デビューを照準においたプログラム「SRS-Formulaスカラシップ選考会」受講生6名を選抜しました。

この日までの延べ6日間で行われた「SRS-Formulaスカラシップ選考会」で優秀な成績を納め、スカラシップを獲得した両ドライバーは、Hondaのドライバー育成プロジェクト「Hondaフォーミュラ・ドリーム・プロジェクト(HFDP)」のドライバーとして2022年参戦予定です。



(写真左より)荒尾創大、佐藤琢磨Principal、野村勇斗



SRS-Formulaスカラシップ選考会の様子

■ 2021年度 SRS-Formulaスカラシップ獲得選手



◇荒尾創大（あらお そうた） 15歳／東京都出身

【主な経歴】

2018鈴鹿選手権Junior MAX CLASS【チャンピオン、優勝2回】
 2019全日本カート選手権FS-125クラス【ランキング3位、優勝4回】
 鈴鹿選手権Junior MAX CLASS【チャンピオン、優勝3回】
 2020全日本カート選手権OKクラス【ランキング3位、優勝2回】
 2020年SRS-Kartアドバンス卒業
 2021全日本カート選手権OKクラス【ランキング2位、優勝3回】

【コメント】

『アドバンススクールが始まった頃は自分の走りができていたのですが、少しずつ調子が出なくなり、選考会に進めたのは良かったのですが、ずっと危機感を感じていました。最後の最後でようやく自分の走りができるようになって良かったです。これからも一歩ずつ確実にステップアップしていきたいです』



◇野村勇斗（のむら ゆうと） 16歳／愛知県出身

【主な経歴】

2019全日本カート選手権FS-125クラス【チャンピオン、優勝1回】
 2020全日本カート選手権OKクラス【ランキング13位、最高位6位】
 2020年SRS-Kartアドバンス卒業
 2021全日本カート選手権OKクラス参戦中【ランキング9位、最高位2位】

【コメント】

『首席で卒業できなければ自分は終わってしまうと考えていたので、次席というのはとても悔しいです。フリー走行や計測走行ではタイムを出せるのですが、レース時のペースがまだまだだと思うので、この悔しさをバネにさらに速さを身につけていきたいです』